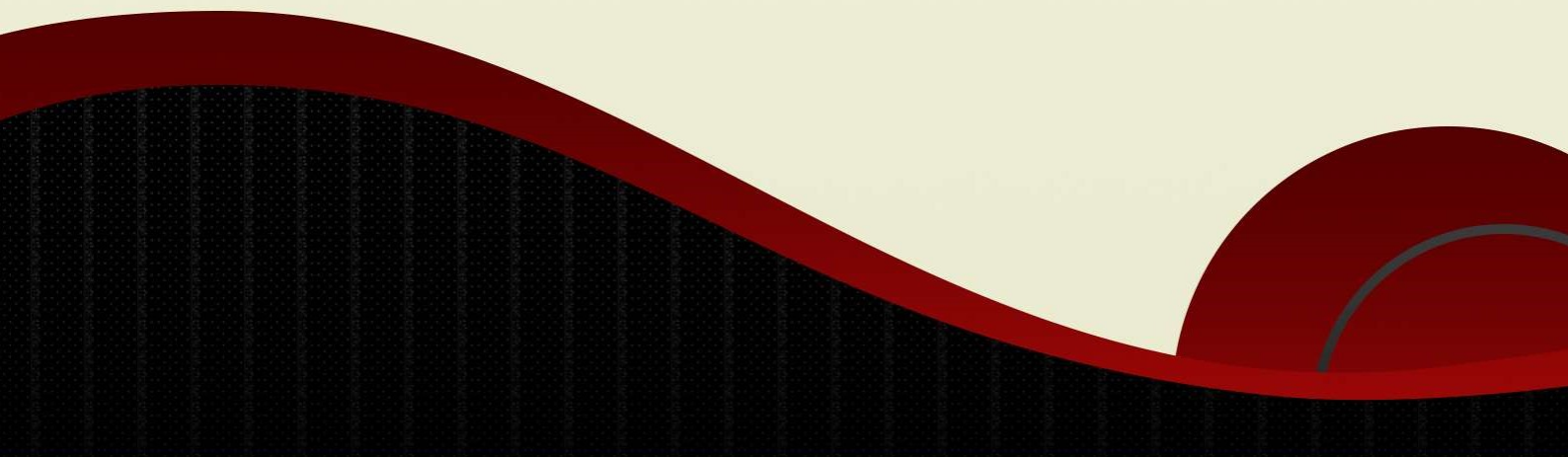


FX 相場に立ち向かう前に 知っておくべき心構え

～



FX 相場に立ち向かう心構え

-推奨環境-

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader を無料でダウンロードしてください。

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

-著作権について-

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権はツールに頼らない FX に属します。
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートのご利用は自己責任でお願いします。このレポートの利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

FX 相場に立ち向かう心構え

-はじめに-

このたびはレポートをご購入いただきまして誠にありがとうございます。
ツールに頼らない FX 井村と申します。よろしくお願いいたします。

本レポートでは、私が過去 2 年間の投資経験から相場の原理原則を理解し、トレードし続けることの大切さを痛感したために、皆様にも最初からこの認識をもってトレードに向かっていただきたいと思い、執筆いたしました。

最初に私の簡単な略歴ですが、年齢 41 歳、サラリーマン歴 16 年、独立歴としては 4 年ほどとなっております。普通のサラリーマン家庭に生まれましたが、社会に出てからはサラリーマンのシガラミなどに我慢することができず、これまでに 2 度独立いたしました。

一度目は何にも分からずに独立してしまったため、あえなく失敗いたしました。再度就職を経て独立を果たし、現在は兼業トレーダーとして活動しています。

昨今は「働き方改革」という名目で副業を促進する動きになってきておりますが、これは裏を返すと副業を認めていかないと厳しい局面に来ているとも言えます。

一般のサラリーマンの方は、空き時間にバイトをしようか、何かビジネスをしようかと迷われていると思います。

FX トレードは難しい部類の仕事ですが、完全にフェアなビジネスですので、しっかり勉強と実践、そして何を最初に知らなければならないかを本心に理解していれば必ず稼ぎ続けることができると考えています。

その本質を理解しないうちに闇雲に相場に挑んでいけば、95%の確率で退場になります。ビギナーズラックで勝つことはできますが、「勝ち続けること」は非常に難しくなります。

FX 相場に立ち向かう心構え

ただ一方で、本質を理解していれば長く相場と付き合うことができ、最初は小さいかもしれませんが、資産・利益を大きくするロマンが FX にはあります。

このレポートは、最初に知るべきマインド、メンタル面の話を中心に書いていますので、手法を探している方には物足りないと感じるかもしれませんが、いやいや、そんなことはありません。逆にここを知らずに手法を漁ったところで勝てるようにはなりません。

ぜひ読者の方は賢明にこのレポートをお読みいただき、何度もご自身の潜在意識に叩き込んでください。

【本書の読み方】

私もそうでしたが、このようなレポートを PDF で読んで身につくようなことは絶対にありませんでした。なんとしても身につけてやる！という気概をもって読んでいきましょう。具体的には、、、

- プリントアウトする
- 書き込む
- 何度も見る
- 書かれたことをやってみる
- 肌身離さず持って歩く

では一緒に相場の世界を勝ち抜いていきましょう！

FX 相場に立ち向かう心構え

-目次-

1. プロとしての意識を持つ
 - ① 弱肉強食の世界
 - ② ビジネスとしての意識
 - ③ 時間の使い方
2. 技術は手法の数ではない
3. 負けながら勝つ
4. トレード本は要らない
5. 人間は弱い
6. 専業は目指さない

FX 相場に立ち向かう心構え

1. プロとしての意識を持つ

(1) 弱肉強食の世界

FX トレード、いや、相場の世界は間違いなく**弱肉強食の世界**です。



個人トレーダーの立場は、この写真の「ニワトリ」だということを認識してください。要するに**狩られる立場**です。何もしなければ。

逆にトラは機関投資家やファンドトレーダー、世界のトップトレーダーたちです。

個人トレーダーの浅はかな知識、書店に置いてあるような知識で軽い気持ちで始めるべきものではありません。

**どのようにトラに食われないように、
少しずつエサを取っていくか。**

これが私たち個人トレーダーの考えていく点になります。

まず敵を知りましょう。

結論から言いますが、**圧倒的な環境の差がある**ということを知っておか

FX 相場に立ち向かう心構え

なくてははいけません。

いわゆるファンドトレーダーは組織で戦っているトレーダーです。

**マネージャー（管理者）が常に監視している中で
トレーダーに自由はありません。**

つまり、プロ集団のトレーダーは常に管理下のもと、**ルール以外のトレードをすることはできないし、仮に資金の10%を溶かしてしまった場合は、その月のトレードは終了となり、再度トレーニングを受けることになっているようです。**

考え方によっては自然ですし、客観的に考えてもそうすべきだのご理解いただけると思います。

お客様の大事な資産をお預かりして、資金を溶かしてしまうようなことは会社として断じて見過ごせないので、管理者がしっかりトレードを見張っています。



これが彼らファンドトレーダーの強さなのです。

しかし、

個人トレーダーは、そのような管理下にはありません。

ルールを破っても誰も咎めるものもないし、気付かずにルールを破っていても誰も指摘をしてくれないので、矯正のしようがない。

さらに、個人トレーダーは資金を減らすことにより、益々ヒートアップしてしまい、掛け金を増やしたり、損切りをずらしたりとやりたい放題になって、退場していきます。

それでは、どうすべきか。

FX 相場に立ち向かう心構え

ひとつは、資金に余裕があれば信頼できる人にコンサルを依頼することです。

お金（30万円とか）はかかりますが、相場の世界では簡単にそれ以上のお金を失いますので、先行投資としては安いものだと思います。

ただ、この世界コンサル費用をもらっても何もしない人が多いです。コンサルをやる以上、毎日のトレード状況や心境の変化などにも気を配るのが普通なのですが。

よって、安易に有名塾やスクールのコンサルを申し込むというのはお金の無駄になる可能性があります。

お金をかけずにというやり方としては、

自己規律を徹底する

これをやっていきましょう。

自分を自分で監督していくということです。

具体的には、

- **トレードノート**を**絶対**につけること
- **資金の〇〇%減ったら休むと事前に決めておくこと**
- **再度、手法の検証を行う。(少なくとも100トレード)**

基本的にはファンドトレーダーが行っていることを自分でも行うということです。なぜなら、**資金を減らさずに増やし続けている人の真似をするのが一番王道**だという理由です。

FX 相場に立ち向かう心構え

トレードノートは、自分で自分を律するのに非常に有効なツールです。なぜ、このエントリーをしたのか、そのときの感情なども書いておくといでしょう。

書くべき項目は、通貨ペア、売買、エントリー日時、価格、決済日、決済価格、獲得 pips (または損切り pips)、ロット、損益、**エントリー理由、気付き**となり、特に最後の2つは非常に重要になります。

次に休むという行為です。負けが続くと感情を爆発させて自暴自棄なトレードをしたり、逆に全くトレードするのが怖くなるタイプの2つに分かれます。

後者であればまだましですが、前者ですと一気に資金をふっ飛ばしてゲームオーバーになってしまいます。この場面で、**自分がマネージャーとなり、トレードを止めること。一旦冷静になってパソコンを閉じて、少し散歩をしてくるといいでしょう。いっそのこと、車や電車で出かけちゃうくらいが良いです。**

休む目的は冷静になるということと、**再度検証を行い、手法・システムの信頼性を再確認する**、ということになります。

検証を再度行うことは非常に重要です。インフォトップで購入した手法でランキング上位だから信頼性ありますよね？、みたいな考えですと非常に危険ですので改めましょう。インフォトップの実績なんかはウソで固められていることも多いです。安易に信用しないこと。

常に信頼すべきは自分

この意識を持ち続けましょう。

FX 相場に立ち向かう心構え

(2) 行動を自分で管理する

先にも書いたように**個人トレーダーには自分を監督してくれる上司や管理者はいません**。しかし、ビジネスとして捉えるならば以下の点を意識していきましょう。



まず、ビジネスですので、数字を上げていかななくてはいいませんが、そのためには最初に目標を決めておく必要があります。

数値管理をしていかないと自分が進んでいるのか、問題を抱えているのか認識ができないためです。すべては数字です。

その目標は自分で立てなければならない(**上からは降ってこない笑**)し、その目標を細分化して、毎日の行動計画を立てる必要があります。

ビジネスは数字の積み重ねですから、**年間、半期、四半期、月間計画に落とし込み、更には毎週の計画、毎日の数字に落とし込む**必要があります。

で、この目標は**紙の手帳に書く**ようにしましょう。そのほうが脳を活性化し、目標の実現に少し高まるかもしれませんので。

そして、上記で立てた計画(目標)に向かって毎日の行動計画を立て、時間管理をしてビジネス結果を見直します。数字が足りてなければ、それを補う施策や行動を考えなければならないですし、毎月の目標は簡単に下げているものではない、ということを知る必要があります。

そのためには、トレードごとにつけるトレードノートの他に、**日誌を自分でつける**ようにしましょう。

日誌を書くコツは以下のとおりです。

FX 相場に立ち向かう心構え

- 前日夜に翌日の計画を必ず行う
- トレード自体を計画するのではなく、チャートを見る時間、検証の時間、トレードノートを書く時間、というような項目で時間設定します
- 間違っても「必ず1トレードする」なんて目標は立てないこと！（あくまでルールが当てはまったらルールが通りトレードを行う、というのが正しい）
- 毎晩振り返りを行う
- 紙の手帳に日誌をつけるようにする

日誌を書くようになれば、自分の目標の進捗も管理することができますし、数字だけでなく、行動も律することができ、自分に自信が持てるようになりますので、ぜひ実践してみてください。

FX 相場に立ち向かう心構え

(3) トレードをビジネスとして正しく理解する

まずは以下の方程式を覚えてください。

$$\begin{aligned} & \text{利益} \\ &= \text{売上} - \text{費用} - \text{損失} \\ &= \text{利確} - \text{損切} \end{aligned}$$

普通にビジネスを行っている人であれば理解が早いと思いますが、ビジネスで利益を上げるというのは、単純に売上からコストを差し引いた結果に過ぎません。

トレードも同じです。利益から損失を差し引けば良いだけです。損切りが怖いと感じるのは人間の性質上しょうがないのですが、ここを克服しないと次はありません。あくまで**損切りは費用**計上ですので、**かならず出てしまうもの**だということです。

また、教材を買うときや、コンサルやスクールに申し込むときは、将来稼ぐための費用として認識することが大事です。いきなり自己流で稼げるほど相場の世界は甘くありませんから。

ただし、**何でもかんでも教材を買い漁ればよいというわけではなく**、逆に手法は絞れば絞るほど相場では勝ちやすくなります。

オススメのコストのかけ方としては、**教材は1つか2つまで購入する**。その手法について学び、検証を行う。**その考え方に近い情報発信者に連絡してみて、コンサルしてくれるか聞いてみる**、というやり方です。

とはいうものの、人間は感情で間違いなくブレて他の行動を取ってしまいます。早めに指導を受けるようにしましょう。

FX 相場に立ち向かう心構え

(4) 時間の使い方

誰が何と言おうと

時間は有限

であることに間違いありません。

あなたがスマホでゲームしているときに、ビジネスの勉強・実践している人は、**独立して夢のような暮らしをしますし、将来的に圧倒的な差**になってしまいます。

あなたが Netflix や Amazon Prime でドラマやアニメを見ている間に、友人はコツコツとビジネススキルを磨き、副業で100万円以上稼いでいるという時代に本格的に突入しています。

あなたが20代で若ければ回り道もできますが、**既に40歳を超えているのであれば、今すぐにアクセル全開で頑張る事です。**

ことトレードについて時間は以下のように使うと効果的です。

1. 毎日チャートを見て戦略を立てる
2. 実際にトレードを行う（最初はデモトレ）
3. 振り返りを必ず行う
4. 検証を行う

できれば毎日のルーティン作業として1～4を平日やっていきましょう。検証については土日にもまとめて行うのでも構いませんが、感覚を養うために平日にも行うほうが良いです。

だって、プロ野球選手は週末にまとめて素振りをするようなことをしませんよね。それと一緒に毎日やるから効果があるということです。



FX 相場に立ち向かう心構え

Important !

- 相場を甘く見ない。
- メンターがいなければ自分がメンターになれ。
- 事前に休むタイミングも決めておこう。
- 毎日日誌を書いて行動管理をしていこう。
- 損切りは必要経費。
- 時間は有限。有意義なことに時間を使おう。
- 毎日相場に向かって技術力を磨こう。

FX 相場に立ち向かう心構え

2. 技術は手法の数ではない

多くの人が勘違いしてしまうのが、**武器は多いほうが良いと考えてしまう**ことです。

これは**全く逆**で、**多ければ多いほど相場では勝てなくなる**ということを覚えておいてください。



多通貨で様々な手法をこなすことができれば、すごく勝ちそうな感覚を持ててしまいますが、実際にはそんな運用は現実的ではなく、**すごく迷いながら**、しかも理解も浅く**ルール通りにエントリーや決済ができない**という状態に陥ります。

絶対的にFXで勝とうと思ったら武器は絞るべきです。

まずひとつ武器を磨き上げてから、つまり、**3ヶ月や半年、1年を通して利益を継続的に上げることができる**ようになったら、次の手法を開発するイメージです。

ひとつの武器を超強力な状態に仕上げましょう。

手法の絞り方は、単純に買った教材のひとつだけでトレードを行うということでもオッケイですが、**できるだけシンプルなものにしましょう。**

様々なインジケーターを組み合わせるような手法は続けていくことができないになるので、**避けたほうがいい**ですね。

その手法についてさらに絞っていきます。

- 通貨ペアを絞る
- 買い or 売り で絞る
- 時間帯を絞る

FX 相場に立ち向かう心構え

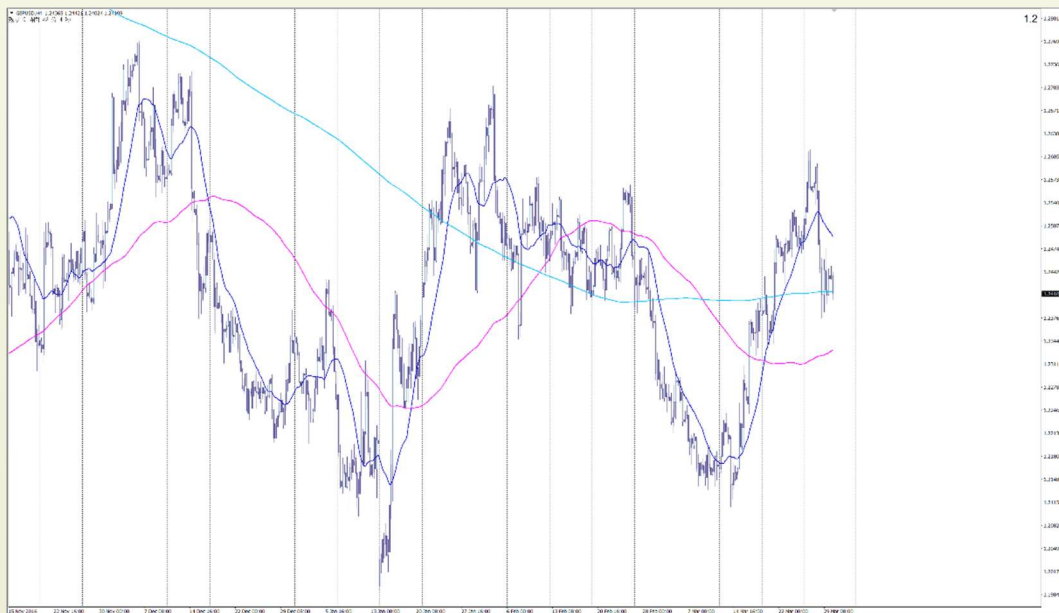
- 時間足を絞る
- 手法を絞る
- インジケーターを絞る

を意識して手法を絞ることができます。

教材の中では複数の通貨ペアが紹介されていたり、売り買い両方ができたり、時間足も何でもオッケー、インジケーターも何本も引かれていたりしますが、それだと絶対に迷ってしまい、トレードが崩れます。

トレードは出来る限りシンプルにすることを強く意識しましょう。

例えば、以下のような移動平均線（MA）を3本組み合わせた手法があったとします。

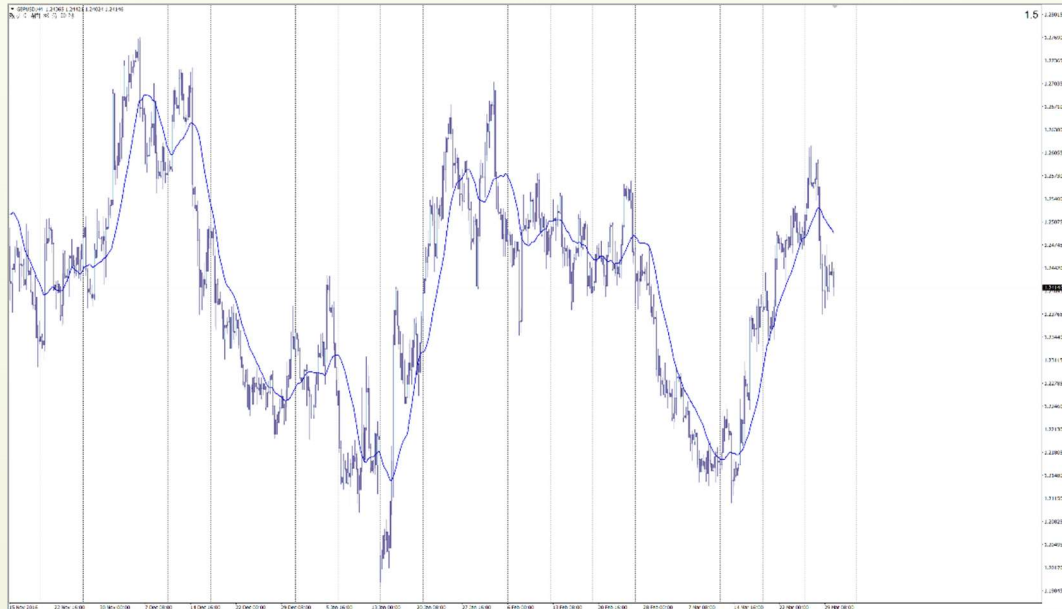


もちろん、ルールがしっかり決まっていて迷いなくエントリーができるのであれば問題ありませんが、**3本 MA が混在することによって、他のラインの跳ね返り等も気になって**き始めます。

そうすると**ドツボ状態で、分析をし始めて**しまいます。

そんな時間は無駄なのでやめましょう。それより、相場をシンプルにしようことを意識して、**MA を1本に絞ってしまう。**

FX 相場に立ち向かう心構え



どうでしょうか？

こちらの方が意思決定は簡単ではないでしょうか？

複数のインジケーターを重ねると、相場を分析しきった感覚を得ますが、判断も同時に必要になるため、難しくなってしまいますね。

このように出来る限り手法やチャートはシンプルに見るようにしましょう。

今、私がブログの方で公開している手法は、かなりシンプルに相場を分析し、トレードを実践することができるようになります。ぜひ手に入れて、相場をじっくり観察してみてください。

超シンプルに相場を読み解く手法「FX マスターキー」

<http://fx-trader-life.com/fxmasterkey/>

FX 相場に立ち向かう心構え

Important !

- 手法を多く持つほど負ける
- ひとつに絞る
- 通貨ペアも絞る
- 時間足も絞る
- インジケーターも絞る
- 売り買いも絞る（どちらかにする）

一つの武器を磨き上げれば、
生涯 F X だけで食べていける。

ここに気付けるかが
勝ち残れるか退場するかの分かれ目。

FX 相場に立ち向かう心構え

3. 負けながら勝つ

「負けながら勝つ」

不思議な言葉かもしれませんが、相場は非常に難しく、**追求すればするほど、ドツボにはまり、手法を求めてしまいます。**

80%以上の勝率を目指そうとすること自体、無理があると認識してください。もちろん、勝率を高くするためには損切りをしないとか、損益率を低くするという方法がありますが、**一発で退場する確率が上がるだけ**ですのでおすすめできません。

個人トレーダーが相場の世界で勝ち続ける、いや、生き残るためには**「損益率」を高めていく**必要があります。

リスク（損切り）1に対して、リワード（利確）3であれば、4戦1勝すれば損はしません。

つまり、**勝率25%が損益分岐点**になります。逆に勝率が50%以上になると非常に大きな勝ちにつながります。



リスクリワード比率	損益分岐点	損益分岐勝率
1 : 2	3 戦 1 勝	33 %
1 : 3	4 戦 1 勝	25 %
1 : 5	6 戦 1 勝	17 %
1 : 10	11 戦 1 勝	9 %

このように考えると**勝率90%を目指す必要がない**ことがわかります。

FX 相場に立ち向かう心構え

この考え方に基づく、トレードは野球のバッティングと一緒に3割ヒットが打てれば一流ですし、4割ヒットが打てればスーパースターになっています。

よって、資金管理をしっかり行っていれば、多少勝率が悪いと思っても、**お金は増えていく**ということをしっかり認識して相場に向かっていってください。

私がブログの方で紹介している「FX マスターキー」は**勝率40%、損益率3倍の手法**ですので、粛々とトレードをしていくことにより、**1年で資産を4倍に増やす**ことができます。

ぜひこの損益率のパワーを体感してみてください。

勝率40%。1年で4倍に資産が増加する「FX マスターキー」

<http://fx-trader-life.com/fxmasterkey/>

Important !

- 勝率を求めない
- 負けるのが当たり前
- 損益率（リスクリワード）が大事
- 4割勝てれば資産増大を理解する

FX 相場に立ち向かう心構え

4. トレード本は要らない



いろんなブログなどでは、F X本がおすすめされていますが、本当に必要なのでしょうか？

「不要」です。

本も読めば読むほど、聖杯探しになってしまい、自分の手法はブレる原因になってしまうことは明らかだからです。



あえて読むとすれば、「デイトレード」は、**トレーダーのメンタル面をどうすべきか**という点を語っており、先に上げた手法探しのリスクもなく、オススメの一冊です。

トレードは手法1割、メンタル9割です。

どのように自分がぶれないかを意識し続けるように、パンローリングの本などもは出来る限り読まないようにしましょう。

FX 相場に立ち向かう心構え

読んで勝てるようになればいいですが、あんな高くて難しい本を読んで理解すること自体が時間と体力の無駄なのです。私も何冊も読みましたが、何も残っていません。勝てるようになったという実感ありません。

その時間を使うのであれば、私をご紹介している無料教材を手にとって勉強してみてください。

非常にシンプルなので、チャートの中からエントリーポイントをすぐに見つけることができます。さらに相場で勝ち残る重要なポイントも包み隠さず説明しています。

勝率40%。1年で4倍に資産が増加する「FX マスターキー」

<http://fx-trader-life.com/fxmasterkey/>

Important !

- 本を読めば勝てる、ではない！
- 本も手法探しの一種。読むほどに迷う。
- 読むなら「デイトレード」のみ。メンタル面をメインに非常に重要。

FX 相場に立ち向かう心構え

5. 人間は弱い（プロスペクト理論）



人間は誰がなんというとも感情の動物で、論理的な判断ができない生き物です。これはセールスでもトレードでも一緒です。

感情の生き物が故にになってしまうことは、

- 損切りができない
- もっと良い手法を探してしまう
- 少しでも利益があると利確してしまう
- 怖くなってエントリーできない
- 熱くなってエントリーしてしまう

「俺は常に冷静で感情的に動くことはない」なんて言っている、しっかり **感情が動いて不合理な行動を取ってしまう** のです。

よって、我々がしなければならないのは、**仕組み化して感情の入り込む余地をなくする** ということです。

FX 相場に立ち向かう心構え

損切りや利確を触ってしまう人は、最初にリミットとストップを入れたら、一切 PC を開かない、近くの映画館に行って強制的にスマホが使えない状況にする、温泉に行ってゆっくり冷静に心を落ち着ける、などする必要がありますね。

せっかく「3. 負けながら勝つ」で説明している損益率が高い手法を使っている、**手動でずらしてしまったら意味がありません。**

あとは、手法への信頼性が自分の中で確立していないと不安でチャートを見てしまいます。**そんなときは、検証しましょう。**

この検証作業は、野球での素振りやシャドーピッチングと同じで、基礎中の基礎となるものです。 ローソク足の動き方は通貨ペアによって、特性がありますので、そこも理解しながら、実際にトレードしているつもりで検証することが非常に大事です。

最後に、**トレードノートにその時の感情も書いておく**と良いですね。エントリー時の感情と、利確・損切り時の感情を書いておきましょう。最初は怖くてポジションを切っちゃうことも多いかもしれませんが、手法への信頼性が確立していくほどに、大きな利幅を取れるようになることでしょ

Important !

- 感情に勝とうとするな。
- エントリーしたら指値と逆指値を入れて PC 閉じろ。
- 自分の都合どおり相場は動かない。
- ロスカットになったら PC 閉じろ。
- 素直に負けを認めて、トレードノートを書こう。

FX 相場に立ち向かう心構え

6. 専門トレーダーを目指さない

トレードをする理由が「会社をやめたい」という人も多いと思いますが、**そんな簡単に専門になれると思わないほうがいいし、兼業サラリーマントレーダーでも専門以上に稼ぐことができる**と主張している。



まず、**そんなすぐには稼げるようにならない**、ということ。

必死にチャートを分析しても、いろんな勉強をしても、どんどん深みにハマって勝てなくなります。そういう時期が必ず来ます。

そのときに会社を辞めていたら、本当に悲惨なことになります。

食べていくことは困難になり、再就職するのがオチです。

それだったら、今の会社を辞めないで、または転職して別の会社に移って**サラリーマン自体は続けていながら、トレードの勉強と実践を進めていきましょう。**

また既に会社を辞めたけど、思ったようにFXで勝てない方も、**一旦は定職につきましょう。派遣でもバイトでもオッケイです。**

生活基盤がないと、冷静な判断ができなくなり、挙句の果てにロットを上げて一か八かのカイジ並の勝負をして、撃沈してしまう。

間違いなくトレーダーの能力は、正しい努力を続けていけば時間とともに上がっていきます。それは間違いありませんが、焦らないことです。

半年や1年でも短い方です。

2, 3年はかかるものとして意識していきましょう。

FX 相場に立ち向かう心構え

ただし、時間だけ経てばうまくなるということはありません。
しっかり相場を見続け、ブレずに自分の手法を確立させることです。

Important !

- いきなり専門になれるほど甘くない
- 相場に勝つためには心の余裕が必要
- 副業であれば余裕を持って相場に入れる
- 長い間、正しい知識で続けていけば必ず勝てるようになる、
という展望を持つ
- 2, 3年で専門になるプランでゆっくり成長しましょう

FX 相場に立ち向かう心構え

-おわりに-

この度は本書籍（レポート）を手にとってくださいありがとうございます！私としては、**最初にそれ知っておきたかった！**ということを中心に書きました。

今、まだ勝ちきれていない方や、これからFXトレードを始めるという方には、**最短距離のルートを辿ってほしい**と思っています。

もう余計なことを考えずに、検証しまくって、勝ちトレーダーに邁進していきましょう。

最後にまだ手法選びに奔走している方は私のブログで提供している「FXマスターキー」を手に入れておいてください。

きっとあなたのトレードスタイルを安定的にしていくことでしょう。

1年で4倍に資産が増加する「FX マスターキー」

<http://fx-trader-life.com/fxmasterkey/>

◆提供者：ツールに頼らないFX 井村
お問合せ：info@fx-trader-life.com
運営サイト：[http:// fx-trader-life.](http://fx-trader-life.com)